

アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」(P.7)の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、付属品(ホース、延長管、クルッとヘッド)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけのときお知らせください。

- 1 形名—CV-C45D
- 2 症状—できるだけ詳しく



保証について

この商品は保証書付きです。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常があるとき。

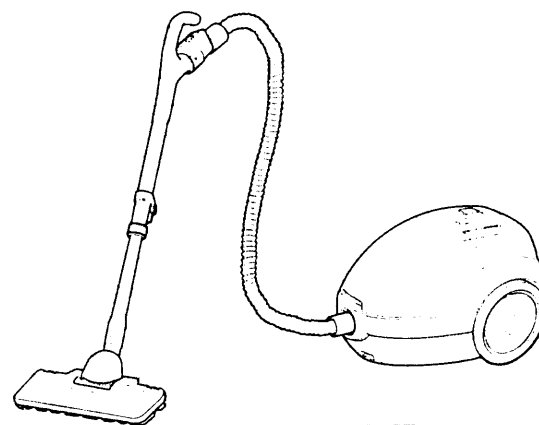
ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

取扱説明書

HITACHI

日立掃除機 CV-C45D



このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。クルッとヘッドは水洗いできますが、その他の部分は水洗いできません。この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

もくじ

	ページ
安全上のご注意	2
各部のなまえと準備	4
別売り部品	5
ごみがたまったら	6
スタンド収納	6
上手なお掃除のしかた	6
お手入れ	7
故障かなと思ったら	7
アフターサービスと保証について	8

仕様

電源	100V 50-60Hz共用	寸法	長さ323mm×幅260mm×高さ228mm (本体のみ)
消費電力	1000W～約200W	質量	4.7kg (標準付属品を含む)
吸込仕事率	530W～約50W	標準付属品	クルッとヘッド、ホース……各1個 延長管………1本
運転音	62dB～約55dB	付属応用部品	すき間用兼サッシ用吸口………1個
集じん容積	2.0L		

株式会社 日立製作所



安全上のご注意

必ずお守りください




●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

★ここに示した注記事項は



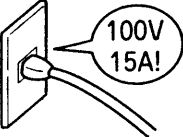





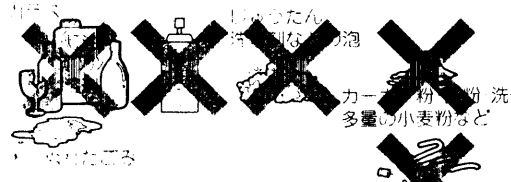


表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


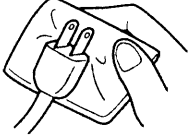


絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「強制」内容のものです。

警告

 絶対に分解したり修理・改造しない <small>分解禁止</small> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電・けがの原因になります。 ●修理は販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。 	 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う <small>100V 15A以上</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
 お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く <small>電源プラグを抜く</small> また、ぬれた手で抜き差ししない  <ul style="list-style-type: none"> ●感電やけがをすることがあります。 	 水洗いや風呂場での使用は絶対にしない <small>水ぬれ禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●感電する場合があります。 ●クルッとヘッドは水洗いできます。
 灯油、ガソリン、可燃性ガス、たばこの吸い殻などを吸わせない <small>禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●火災や爆発の原因になります。 	 電源コードを傷つけない <small>禁止</small> (傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない)  <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

警告

 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る <small>清掃</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 	 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない <small>禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・発火の原因になります。
--	---

注意

 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く <small>電源プラグを持つ</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートして発火することがあります。 	 排気口をふさがない <small>禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。
 コードを巻き取るときは電源プラグを持つ <small>電源プラグを持つ</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが当たってけがをすることがあります。 	 吸込口をふさいで長時間運転しない <small>禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●過熱による本体の変形・発火の原因になります。
 引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない <small>禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●爆発や火災の原因になります。 	 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く <small>電源プラグを持つ</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
 火気に近づけない <small>火気禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●本体の変形によるショート・発火の原因になります。 	 本体に乗らない <small>禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ●転倒してけがをすることがあります。

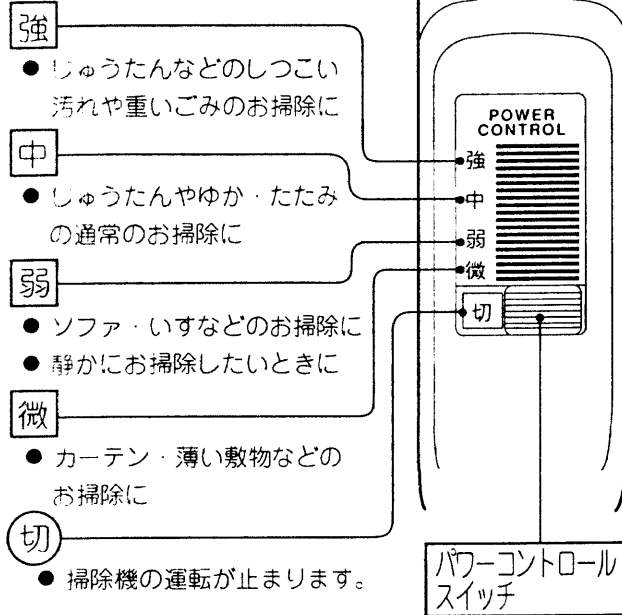
各部のなまえと準備

下図の部品があることを確認してください。

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

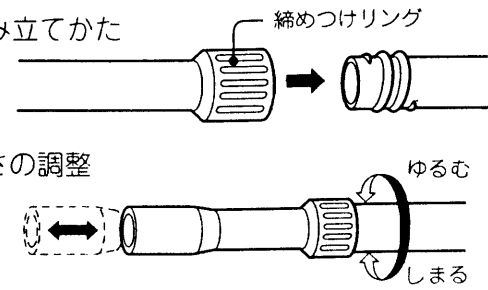
手モコン (パワーコントロールスイッチ)

- 掃除の場所、ごみ詰まり度合いに応じてパワーコントロールスイッチを切り換えてください。
- 静かにお掃除をしたいときはパワーコントロールスイッチを「弱」または「微」の位置にしてください。

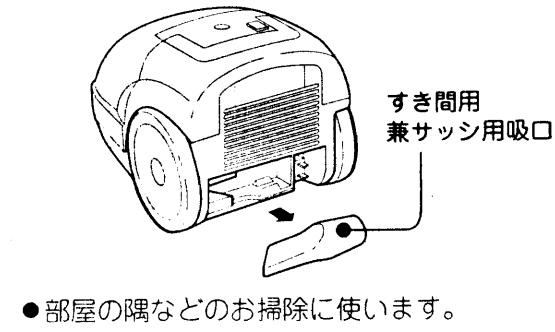


伸縮パイプ (延長管)

- 組み立てかた
- 長さの調整
- 2本の延長管を図のように組み立てます。
- 使いやすい長さに調節し、締めつけリングで固定します。

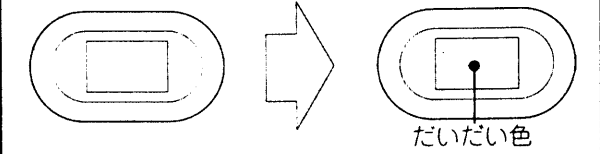


すき間用兼サッシ用吸口



ゴミすてサイン

窓が「だいたい色」に変わった場合には、バックフィルターを交換してください。(☞6)



続けてご使用ください。ごみを捨ててください。

<ゴミすてサインの確認のしかた>

- かるがるクルッとヘッドをゆかから浮かせて、パワーコントロールスイッチを「強」にし、ゴミすてサインを確認してください。

ご注意

- すき間用兼サッシ用吸口をご使用のときは、吸口を外して確認してください。吸口が付いていると、吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なくゴミすてサインが作動することがありますが、使用上支障はありません。
- 細かい砂ごみなどが多い場合バックフィルターがいっぱいにならなくても、ゴミすてサインが作動することがあります。
- 綿ごみやじゅうたんのあそび毛などが多い場合バックフィルターがいっぱいになっても、ゴミすてサインが作動しないことがあります。
- 定期的にバックフィルターを確認してください。

保護装置

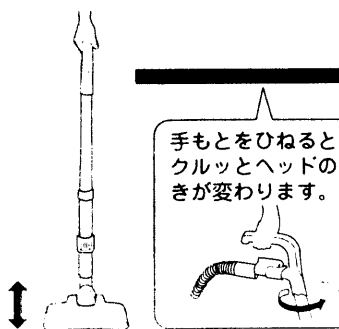
ゴミすてサインが作動したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転が自動的に停止することがあります。

<処置のしかた>

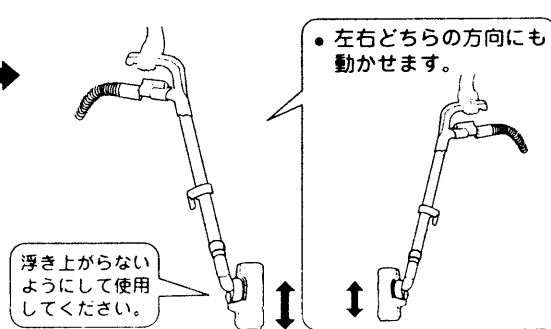
- 保護装置が働いたときは、
 - 1 電源プラグを抜く。
 - 2 バックフィルターを交換する。(☞6)
 - 3 約1時間待って使用する。

かるがるクルッとヘッド [吸口]

(通常のお掃除)



壁際や狭いところのお掃除

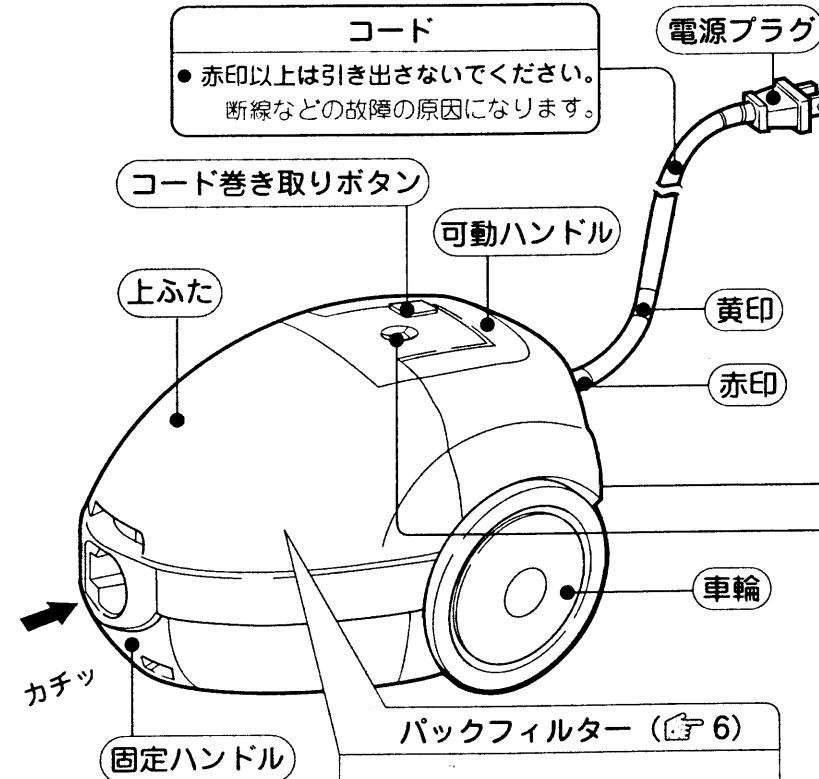


ご注意

- かるがるクルッとヘッドをゆか面に強く押しつけると、ゆかに傷をつけることがありますので、注意してください。
- ブラシが汚れたときは、すき間用兼サッシ用吸口などで、ブラシ部をお掃除してください。汚れがひどいときは水洗いしてください。(☞7)

コード

- 赤印以上は引き出さないでください。断線などの故障の原因になります。



電源プラグ

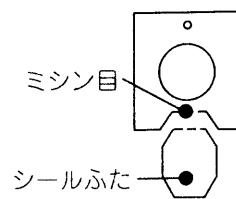
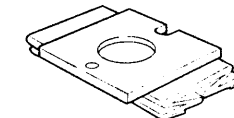
バックフィルター (☞6)

(抗菌・防臭剤の有効成分：クロルヘキシジン)

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成11年1月現在)

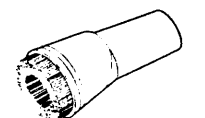
- **バックフィルター**
抗菌防臭3層クリーンバックフィルター
GP-75F (5枚入り)
標準価格 ¥700(税別)



- **棚用自在吸口**
サービスパーツ
CV-F170T-603
とご指定ください。
標準価格 ¥900(税別)

日立製バックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご注意ください。




- GP-82F、GP-70F、GP-62Fの紙袋を使用する場合は、シールふたをミシン目の部分から切り取って使用してください。



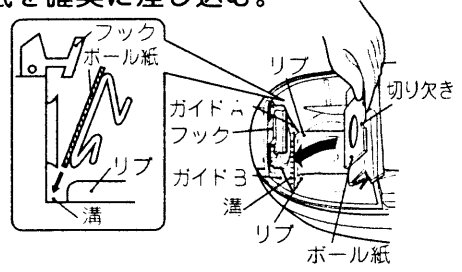
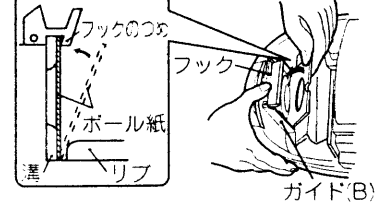
ごみがたまったら

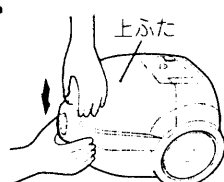
パックフィルターの交換
●パックフィルター(別売り部品 5)

ごみの捨てかた

- 1 本体を立てて上ふたを開く。

 - 2 パックフィルターをフックから取り外す。

 - 3 パックフィルターを取り出して捨てる。

- ご注意** ●ごみがこぼれないよう、静かに取り出してください。

取り付けかた

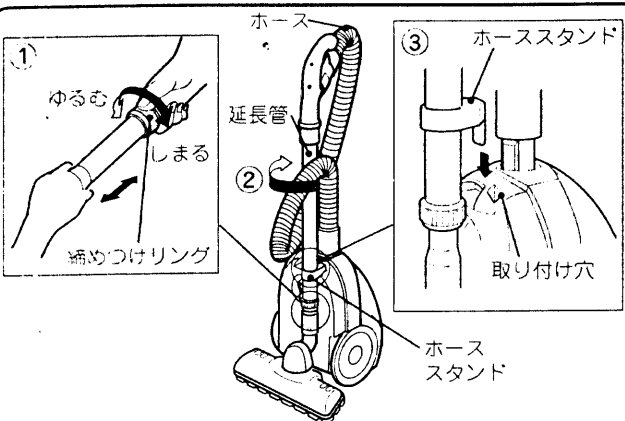
- 1 ボール紙の切り欠きをフック側にして、ガイド(A)とガイド(B)の間の溝にボール紙を確実に差し込む。

- 2 ボール紙を矢印方向に押しつけ、フックのつめに確実にひっかける。


- 3 上ふたを閉める。


ご注意

- パックフィルターを取り付けしないで、上ふたを閉めようとしても開まりません。無理に押さえると、上ふたが破損する恐れがあります。
- 破れたパックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。ごみがモーターに入り故障の原因になります。
- 日立製パックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご注意ください。

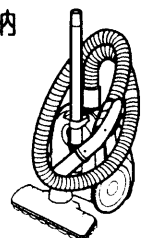
スタンド収納



- 1 締めつけリングをゆるめて、延長管を縮める。
- 2 延長管を1回転させ、ホースを巻きつける。
- 3 取り付け穴にホーススタンドを差し込む。

コンパクト収納

●曲がりつぎてを外して、さらにコンパクトに収納できます。



ご注意

●スタンド収納状態のまま持ち運ばないでください。(ホースや延長管が外れた場合危険です)

上手なお掃除のしかた

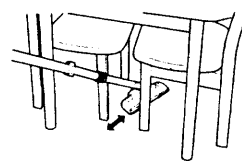
お部屋の隅や壁際

壁際にかかるぐるぐるヘッドの向きを合わせて、縦向きにお掃除すると便利です。



テーブルの下

手もとのひねりでかかるぐるぐるヘッドをコントロールすると家具などを移動しなくてもお掃除できます。



ごみは早めに捨てましょう

ゴミすてサインが作動したままお掃除を続けると吸込力が弱く、モーター故障の原因になります。



お手入れ

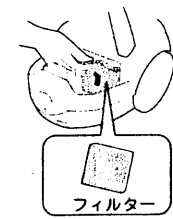
警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
●感電やけがをすることがあります。

フィルター

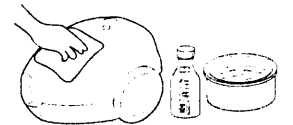
- 1 フィルターを取り出す。
- 2 フィルターを水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる。
- 3 フィルターを元どおり本体に取り付ける。



ご注意 ●フィルターは洗濯機で洗ったり、ヘアードライヤーで乾燥させないでください。

本体・付属品

水または中性洗剤を含ませた、やわらかい布をよく絞ってからふく。



ご注意

●ベンジン、シンナーなどは、変色、変形などの原因となりますので、使用しないでください。

警告

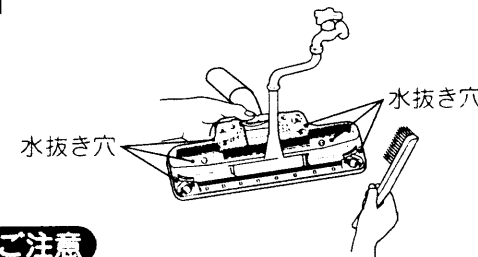


クルッとヘッド以外の部分は絶対に水洗いしない。
●感電する場合があります。

かるがるクルッとヘッド

必ず延長管からクルッとヘッドを取り外してから水洗いしてください。

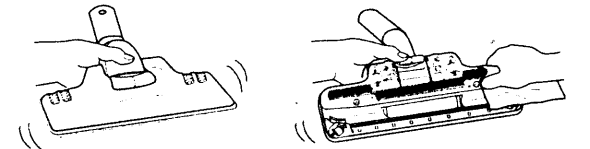
- 1 吸口本体を水で洗う。



ご注意

●洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
●毛のかたいブラシで洗わないでください。

- 2 水抜き穴を下にし、吸口本体をよく振って水を切り、ハケやまわりについた水をふきとる。



ご注意

●ハケは乾いた布ではさむようにして水気を切ります。
●ドライヤー、暖房機などで乾燥させないでください。
●陰干しにして十分乾燥させてください。

故障かなと思ったら

こんなときは	調べるところ	直しかた
吸込力が弱い	パックフィルターが目詰まりしていませんか。	「ごみがたまったら」(5)をご覧ください。新しいパックフィルターと交換してください。
	フィルターが汚れていませんか。	汚れている場合は「お手入れ」(7)をご覧ください。なりフィルターを水洗いしてください。
モーターが回らない	ホースやつぎてにごみが詰まっていますか。	ホースやつぎてのごみを取り除いてください。
	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
コードが全部入らない、または引き出せない	ホースが本体に完全に差し込まれていますか。	ホースをしっかりと差し込んでください。
	保護装置が働いて運転が停止していませんか。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し、約1時間後にご使用ください。(5)
排気や本体が暖かくなる(特に夏場)	コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。コード巻き取りボタンを押しながらコードを黄色印まで引き出して、よじれをほくしたあともう一度巻き込んでください。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し、約1時間後にご使用ください。(5)
電源コード引き出し口などから風が出る	空気の流れてモーターを冷却しているため、多少暖かくなるのは異常ではありません。	空気の流れて電気部品を冷却しているため、異常ではありません。